

よくあるご質問

►ビューティケア製品について

■ LIFTANT〈リフタント〉

■ AURAGE〈オラージュ〉

■ LUTE〈ルーテ〉

Q. 「LIFTANT」「AURAGE」にアルコールは含まれていますか？

- A. 「LIFTANT」「AURAGE」にアルコールは含まれていません。一般的にアルコールが含まれている化粧品は、全成分表示に「エタノール」「無水アルコール」「変性アルコール」の記載があります。フェノキシエタノールはアルコールではありません。

Q. 「LIFTANT」「AURAGE」を海外へ航空便で送りたいのですが、問題ないですか？

- A. 「LIFTANT」「AURAGE」共に問題ありません。どちらも配合成分に発火性のものは使用しておらず、引火性のものも 24%以下であり、国際郵便にて送付することに問題はございません(引火性の成分の割合については、開示しておりません)。



Q. 以前、買い置きした化粧品が出てきました。まだ使えますか？

- A. 化粧品（「LIFTANT」「AURAGE」「LUTE」）の使用期限は未開封で正しく保管していた場合、製造日より 3 年間です。しかし、高温多湿や直射日光の当たる場所に置いていたなど、保管状態によっては注意が必要です。開封して、においやテクスチャーなどに違和感があった場合は、ご使用を控えてください。また、開封後は使用期限にかかわらず、高温多湿や直射日光を避けた場所に保管して、早めに使い切ってください。

※製品に記載されている製造番号で製造日を確認することができます。製品相談室までお問い合わせください。

Q. 夏場は化粧品も冷蔵庫に入れておいたほうがよいですか？

A. 「LIFTANT」「AURAGE」共に、冷蔵庫保管の必要はありません。

冷蔵庫に保管すると、出し入れによる温度差で容器の中に水滴が発生し、品質劣化の原因となる可能性があります。高温多湿を避けた涼しい場所（常温）で保管してください。



Q. 「オラージュ グレイシャスクリーム」をいつも使用していますが、今回届いた製品はいつもとテクスチャーが違うように感じます。

A. 化粧品はさまざまな成分が配合されており、大変デリケートです。配合されている天然由来成分の収穫された時季、また製品が製造された時季の温度・湿度などの影響によって、配合や製造工程が同じであっても、テクスチャー・色、においに違いが出る場合があります。しかし品質には問題ございません。ナチュラリープラスで販売している化粧品は全て、製品検査による品質基準を設けており、製造ロット（1回に製造される製品数量）ごとに製造工場および弊社品質管理課で確認した後、合格したもののだけを皆さまへお届けしております。ただし、封を開けた後、空気に触れる時間が長くなるとクリームや美容液の水分が蒸発して劣化しやすくなります。「グレイシャスクリーム」をご使用の際は必ずスパチュラを使用する、手に取ったらすぐにフタをするなどしましょう。化粧品もご自分のお肌と同じくらい大切に取り扱ってください。

※ご使用の際は付属の能書をよく読み、正しくご使用ください。

Q. 「オラージュ リッチフォーミュラ」の残量が分からないので不便です。「LIFTANT」と同じように小窓をつけたりすることはできませんか？

A. 容器に小窓をつけられないか何度も検討しましたが、成分の性質上、小窓をつけることはできませんでした。「AURAGE」には、遮光が必要な成分を配合しており、小窓をつけることで光に当たり、品質に懸念が生じてしまいます。残量については、製品を振っていただくと残量とともに音が変わってまいりますので、音を参考にしていただくことをお勧めしております。また、「リッチフォーミュラ」は、朝晩4プッシュのご使用で約40日分となっておりますので、使用開始日をメモしていただき、目安にしていただければと思います。

※ご使用の際は付属の能書をよく読み、正しくご使用ください。

Q. 「LIFTANT」「AURAGE」は男性も使用できますか？

- A. 男性もご使用いただけます。男性は「肌にあれこれつけると脂ぎったりテカッたりするので、少し乾いているくらいの肌がサッパリしていい」と思い込んでいる方も多いようですが、実は乾燥から肌を守ろうという自己防衛機能で、余計に皮脂を分泌してしまうこともあります。また、紫外線は女性だけでなく、男性にとってもシミやハリが不足する原因になるため、今では多くの男性がUVケアを大切にしています。男性も身だしなみの一つとしてスキンケアを丁寧にして潤い肌を保つと、コミュニケーションやビジネスでの印象もグッとアップします！

Q. 製品のシュリンク包装は、どうやって剥がしたらよいですか？

- A. 「LIFTANT」「AURAGE」のシュリンク包装の側面にはミシン目が入っていますので、ミシン目に沿って剥がしてください。「ルーテ ヘアピュリファイア」「ルーテ ヘアマスク」はシュリンクが重なっている箇所があり、指で剥がしやすくなっています。また薄いシュリンクを使用しているので、ねじると簡単に開けられます。「ルーテ ボディソープ」はシュリンク包装の底面にミシン目が入っておりますので、そこからお開けください。



Q. 「オラージュ クレンジングプラス」の使い方を教えてください。

A. 朝と夜のお手入れにご使用いただけます。

使用量の目安は、洗顔時は 2 プッシュ、マークを落とすときは 4 プッシュです。

- ① 「クレンジングプラス」を乾いた手に取り、顔全体に広げて汚れと丁寧になじませます。
- ② 汚れが浮き上がったら、少量のぬるま湯を加えてオイルが白濁するまでさらになじませます。この白濁することを乳化と呼びますが、乳化することで汚れが落ちますので、しっかり乳化させることがポイントです。
- ③ 十分にぬるま湯で洗い流します。つっぱり感のない、しっとりした洗い上がりになります。

Q. 「ルーテ ボディソープ」（ボディソープ）と「ルーテ ボディバー」（化粧石けん）の違いは？

A. 「ボディソープ」はしっとり、「ボディバー」はさっぱりした洗い上がりになります。また、「ボディバー」は洗顔にもご使用いただけます。

Q. 「オラージュ UV メイクアップベースクリーム」は、紫外線散乱剤と紫外線吸収剤のどちらを使用していますか？

A. 「UV メイクアップベースクリーム」は、紫外線散乱剤を使用しています。

紫外線散乱剤は、紫外線を反射して物理的に紫外線を防ぎます。一方、紫外線吸収剤は紫外線を吸収し、化学的に熱や赤外線などのエネルギーに変換して皮膚内に紫外線が入るのを防ぎます。

Q. 「オラージュ リッチフォーミュラ」の色合いがいつもと違います。

A. 天然原料を使用しておりますので、浮遊物や沈殿物、色や香りが多少変化することがあります。品質上は問題ありません。容器ごと、振り混ぜてからご使用ください。

Q. 開封した化粧品は、どれくらいの期間使用できますか？

A. 一度開封した化粧品は、ホコリや雑菌等が混入する可能性がありますので、なるべく早めに使いきることをお勧めいたします。ご不安な場合は、においや色、テクスチャー等を確認し、開封したときよりも変化している場合は、ご使用をお控えください。

Q.「LIFTANT」「AURAGE」「LUTE」は、ハラル認証を取得していますか？

- A. 「LIFTANT」「AURAGE」「LUTE」は、ハラル認証の取得はしておりません。
「LIFTANT」は、豚由来のプラセンタエキスが配合されています。
ご不明な点がございましたら製品相談室までお問い合わせください。

Q. 化粧品には、なぜ使用期限が記載されていないのですか？

- A. 表示については医薬品医療機器等法にのっとっています。使用期限をお知りになりたい場合は、外箱や容器に記載している LOT 番号（アルファベットや数字を組み合った製造記号）で確認することができますので、製品相談室へお問い合わせください。

Q. 化粧品の品質は大丈夫ですか？

- A. ナチュラリープラスで販売している化粧品は、化粧品 GMP*に基づいた国内の工場で製造しております。エアシャワー室や空気清浄装置などをはじめ、製造室、充填・包装室共に衛生管理の行き届いた環境で製品の品質・安全性を厳守しておりますので、安心してご使用ください。

* 化粧品 GMP：化粧品の製造管理及び品質管理に関する規則。

Q. 「LIFTANT」は、いつ使えばよいですか？ 使い方を教えてください。

- A. 朝と夜のお手入れにご使用ください。1回の使用量は3~4プッシュです。
- ① 化粧水で整えた後、手を取り、顔の中心から外側へ、下から上へなじませます。
 - ② 手のひらで顔全体を引き上げるようにして、さらにしっかりとなじませます。

※「AURAGE」をご使用の方は、「リッチフォーミュラ」の後にお使いください。

「AURAGE」「LIFTANT」の使用ステップ



■バスミオ

Q. 「バスミオ」の使用方法を教えてください。

- A. 浴槽の湯(約 200L)に本品 1 包(25g)を入れて、よくかき混ぜてからご入浴ください。お風呂に入る 10~15 分前に「バスミオ」をお湯に溶かし、ぬるま湯のお湯に 15 分以上つかっていただくのがお勧めです。



■その他

Q. “界面活性剤”とは何ですか？

- A. “界面活性剤”は、本来混ざり合わない水と油を均一に混ぜ合わせる働きをもった成分です。例えば、マヨネーズは卵黄中のレシチンの働きによって、油が卵や酢の中に均一に混ざっている食品です。同様の成分が、食品ではアイスクリーム、パン、麺類など多くのものに使用されている他、さまざまな分野で、本来混じり合わないものを混ぜ合わせるために用いられています。化粧品では汚れを落とすもの（石けん・クレンジング・シャンプー）や、基礎化粧品（化粧水・乳液・クリーム）、ヘアコンディショナー、トリートメント、ファンデーションをはじめ、さまざまな製品に利用されています。

Q. 化粧品は弱酸性が肌によく、弱アルカリ性は肌によくないと聞きますが本当ですか？

- A. 肌はおよそ pH4.5~6.5 で弱酸性に保たれています。化粧品の使用目的や特性によって pH 値は異なり、石けんなどは弱アルカリ性のものもあります。弱アルカリ性の化粧品を使用すると、肌の表面は一時的にややアルカリ性に傾きますが、健康な肌には、肌の表面を一定に保つ働き（アルカリ中和能）があるので、使用後しばらくすると自然に元の pH に戻ります。特に肌への影響を心配することはありません。

Q. なぜ化粧品に“防腐剤”を配合するのですか？

- A 防腐剤を配合するのは、化粧品を最後まで安全かつ快適に使用するためです。化粧品は水分や油分、糖類などカビや細菌の栄養となる成分が多く含まれているため、微生物が繁殖しやすい環境といえます。また、開封してからは空気に触れることで酸化したり、空気中の雑菌が入ったりする恐れもあることから、ほとんどの化粧品では防腐剤が使用されています。さらに防腐剤は、化粧品を使用中に手のひらや指などからの汚染を防止する目的もあります。

Q. “無添加化粧品”とはどのようなものですか？

- A 化粧品における“無添加”という言葉は、医薬品医療機器等法では定義されていません。そのため、無添加化粧品といっても、香料・防腐剤・アルコールなど、何が無添加なのかは実にさまざまです。化粧品の安全性は年々高まっているため、“無添加化粧品”という言葉で選ぶよりも、自分の肌に合わない成分が無添加かどうかを確認して選ぶことが大切です。

Q. 合成成分よりも天然成分のほうが肌に安全ですか？

- A 天然成分であっても、ウルシや唐辛子などのように接触すると肌に刺激やかゆみを引き起こすものがあり、一概に天然成分だから安全とはいません。また、合成成分も人によっては肌に合わない場合があります。化粧品に配合されている成分は全て安全性の確認がとれておりますが、天然・合成にかかわらず人それぞれお肌との相性があるため、合う場合と合わない場合があります。お肌に異常を感じたときは、すぐにご使用を中止してください。

Q. 簡単なパッチテストの方法を教えてください。

- A. 初めて使った化粧品などによる肌荒れやかぶれ、その他の違和感などを体験したことのある方は意外に多いものです。特に「敏感肌である」「過去に化粧品かぶれを起したことがある」「食品などにアレルギーがある」という方は、初めての化粧品（シャンプー、せっけん、入浴料などを含む）を使い始める前に、簡易パッチテストをすると安心です。自宅でも簡単にできる方法をご紹介します。

簡易パッチテスト実施方法

- ① 清潔にした二の腕や太ももの内側などに化粧品を 10 円玉くらいの大きさの範囲に塗ります（シャンプーやせっけん、入浴料などは、少し水で薄めてから塗ります）。
- ② 10~30 分くらいいたつたら、塗布した部位に変化がないか確認します（※シャンプーやせっけんは少し早めに、入浴料はこのときに洗い流してください）。
- ③ 1 日経過後、塗布した部位に変化がないか再度確認します。変化がなければ、その製品は問題なく使用できると考えられます。

【注意点】

塗布した部位に赤みなどが出た場合は使用を控えるようにしましょう。パッチテストの途中でも、赤みやかゆみ、痛みなどの違和感を覚えた場合はすぐに使用を中止し、塗布した部位をよく洗い流しましょう。違和感が残る場合は医師の診察を受けましょう。運動、入浴直後など汗をかくと正しく判断できないことがあります。顔に使用する化粧品は、二の腕のテストで問題なければフェイスラインなどに少量塗布して赤みやかゆみ、痛みなどの違和感がないか再度確認しましょう。

- お肌の状態がすぐれない方・アレルギー反応を経験されたことのある方・初めてご使用になる方は簡易パッチテストをお勧めします。
- お肌に異常が現れた場合は、すぐに使用を中止し、弊社製品相談室あるいは皮膚科専門医などにご相談ください。「製品を使い続けるうちによくなる」といったことはございません。

製品情報は、こちらの
QRコードを読み取り、
公式ホームページで
ご確認ください。



フォローお願いします！



Instagram



製品に関してご不明な点は製品相談室をご利用ください。

製品相談室 0120-936-329

平日 10時～17時（土・日・祝日休み）

